

# 平成26年全国消費実態調査結果

## 【 調査の概要 】

### 1 調査の目的

全国消費実態調査は、国民生活の実態について、家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査し、全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにすることを目的として、昭和34年(1959年)の第1回調査以来5年ごとに実施しており、今回は12回目の調査である。

### 2 調査の法的根拠

統計法(平成19年法律第53号)による基幹統計「全国消費実態統計」の作成を目的として、全国消費実態調査規則(昭和59年4月20日総理府令第23号)に基づき実施された。

### 3 調査の期間

平成26年9月、10月及び11月の3か月間  
ただし、単身世帯については10月及び11月の2か月間

### 4 調査の対象

全国の全ての世帯のうち、総務大臣の定める方法により選定された二人以上の世帯と単身世帯(学生、社会施設の入所者、病院の入院者等は除く。)を対象として調査した。  
ただし、今回の結果からは単身世帯を除外している。

### 5 調査市町村及び世帯数

21市4町1村  
二人以上の世帯・・・902世帯  
単身世帯・・・・・・82世帯

岐阜圏域			西濃圏域			中濃圏域			東濃圏域			飛騨圏域		
調査市町村	世帯数		調査市町村	世帯数		調査市町村	世帯数		調査市町村	世帯数		調査市町村	世帯数	
	二人以上	単身		二人以上	単身		二人以上	単身		二人以上	単身		二人以上	単身
岐阜市	176	16	大垣市	110	10	関市	33	3	多治見市	44	4	高山市	33	3
羽島市	22	2	海津市	22	2	美濃市	22	2	中津川市	22	2	飛騨市	22	2
各務原市	55	5	関ヶ原町	22	2	美濃加茂市	22	2	瑞浪市	22	2	下呂市	22	2
山県市	22	2	神戸町	22	2	可児市	33	3	恵那市	22	2	白川村	22	2
瑞穂市	22	2				郡上市	22	2	土岐市	22	2			
本巢市	22	2				白川町	22	2						
岐南町	22	2												
合計	341	31	合計	176	16	合計	154	14	合計	132	12	合計	99	9

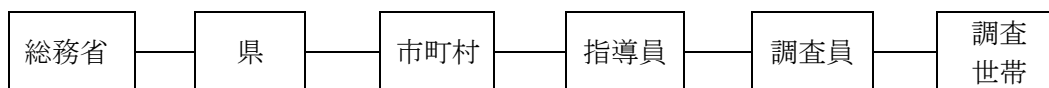
## 6 調査事項及び調査期日

調査票の種類	調査事項	調査期日	
		二人以上の世帯	単身世帯
家計簿 A	収入（勤労者世帯と無職世帯のみ）※ 支出	9月、10月の 2 か月間	10月の 1 か月間
家計簿 B	収入（勤労者世帯と無職世帯のみ）※ 支出，購入地域，購入先	11月の1 か月間	
世帯票	世帯，世帯員及び住宅・宅地に関する事項	9月1日現在	10月1日現在
耐久財等調査票	主要耐久消費財に関する事項	10月末日現在	
年収・貯蓄等調査票	年間収入，貯蓄現在高，借入金残高などに関する事項	11月末日現在	

※勤労者以外の世帯（無職世帯を除く）の収入は、年間収入しか調査されていないので、消費支出及び年間収入の結果数字しか得られない。

## 7 調査方法及び調査系統

調査は次の系統により、調査員が受け持ちの調査世帯ごとに調査票を配付、収集及び質問することにより行った。



## 8 国における結果公表

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| (1) 主要耐久消費財に関する結果             | : 平成 27 年 7 月   |
| (2) 単身世帯の家計収支及び貯蓄・負債に関する結果    | : 平成 27 年 9 月   |
| (3) 二人以上の世帯の家計収支及び貯蓄・負債に関する結果 | : 平成 27 年 12 月  |
| (4) 家計資産に関する結果及び個人的な収支に関する結果  | : 平成 28 年 3 月予定 |
| (5) 各種係数及び所得分布に関する結果          | : 平成 28 年中 予定   |

# 【 調査結果 】

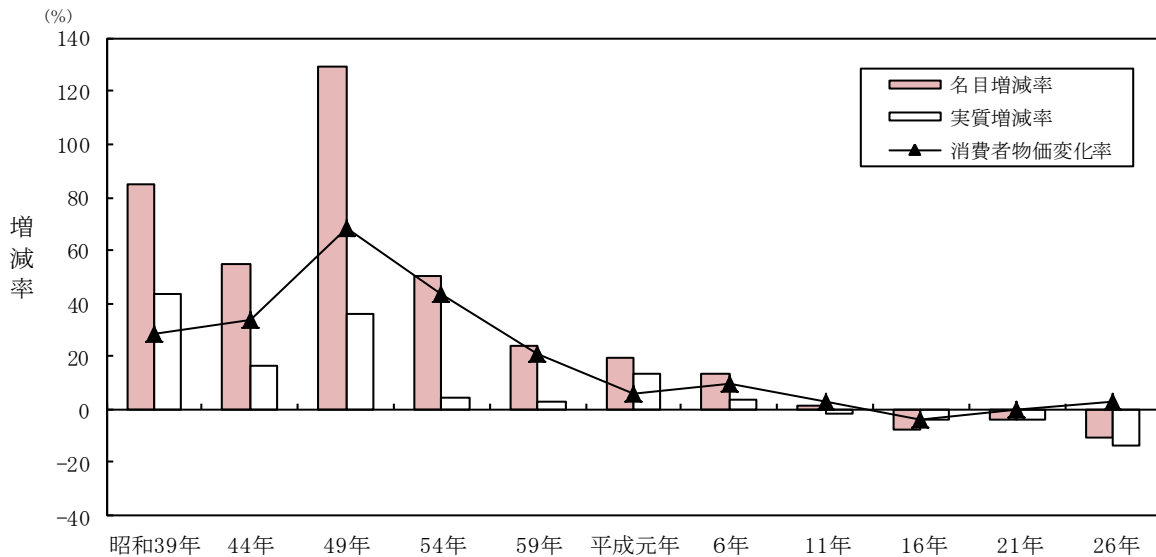
## 《家計収支》

### 1 二人以上の世帯の家計

#### (1) 消費支出の状況

- 二人以上の世帯の平成26年9月から11月までの1か月平均消費支出は283,548円。
- 前回調査（平成21年）と比較すると名目は11%減少、消費者物価の変動を除いた実質は13.6%減少。
- 1世帯当たりの消費支出の実質増減率の推移をみると、調査開始（昭和34年）以降初めての減少となった平成11年以降減少が続いている。

図－1 1か月平均消費支出の対前回増減率の推移（二人以上の世帯）



表－1 1か月平均消費支出の推移（二人以上の世帯）

項目	昭和34年	39年	44年	49年	54年	59年	平成元年	6年	11年	16年	21年	26年	全国26年
世帯人員(人)	4.60	4.29	4.03	4.12	4.17	3.93	3.99	3.81	3.72	3.44	3.19	3.18	3.03
有業人員(人)	1.82	1.92	1.86	2.02	1.89	1.94	1.95	1.96	1.80	1.68	1.60	1.62	1.41
世帯主の年齢(歳)	-	44.2	43.0	44.8	44.4	46.6	48.6	50.2	51.0	54.6	54.8	57.3	57.3
消費支出(円)	21,619	39,929	61,938	142,080	213,038	264,185	315,995	358,306	361,726	333,054	318,444	283,548	292,882
名目増減率(%)	-	84.7	55.1	129.4	49.9	24.0	19.6	13.4	1.0	-7.9	-4.4	-11.0	-2.7
年率(%)	-	13.1	9.2	18.1	8.4	4.4	3.6	2.5	0.2	-1.6	-0.9	-2.3	-
実質増減率(%)	-	43.8	16.4	36.1	4.3	2.6	13.5	3.4	-1.4	-4.0	-4.4	-13.6	-6.4
年率(%)	-	7.5	3.1	6.4	0.9	0.5	2.6	0.7	-0.3	-0.8	-0.9	-2.9	-
消費者物価変化率(%)	-	28.4	33.3	68.5	43.7	20.8	5.4	9.7	2.4	-4.1	0.0	3.0	4.0
年率(%)	-	5.1	5.9	11.0	7.5	3.9	1.1	1.9	0.5	-0.8	0.0	0.6	-

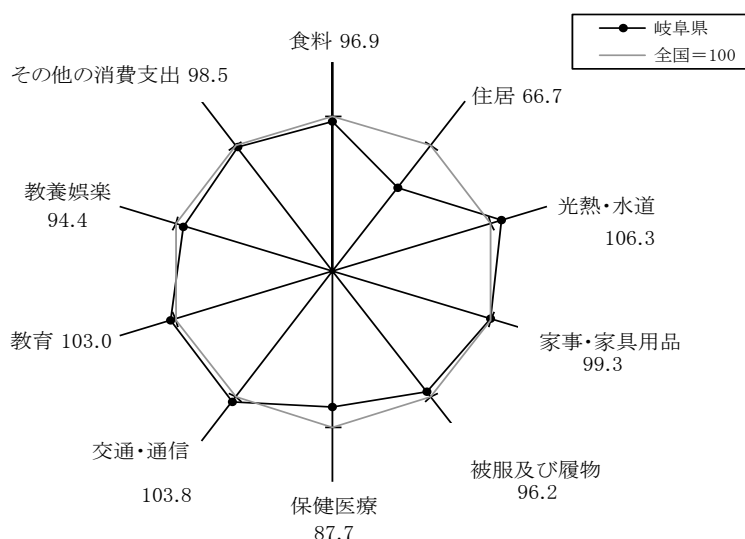
注1) 昭和54年までは非農林漁家世帯。昭和59年の増減率は非農林漁家世帯について計算したもの。

2) 年率は、5年間の増減(変化)の割合である増減率(変化率)を、1年ごとの増減(変化)の割合に換算したもの。

## (2) 全国との比較

- 二人以上の世帯の1か月平均消費支出を全国平均（292,882円）と比較すると、3.2%下回っている。
- 費目ごとの消費支出を、全国を100として岐阜県と比較すると、「光熱・水道」、自動車購入を含む「交通・通信」、「教育」が全国を上回り、「住居」、「保健医療」、「教養娯楽」、「被服及び履物」、「食料」、「家事・家具用品」、「その他の消費支出」が全国を下回った。

図－2 全国を100とした岐阜県の平均消費支出（二人以上の世帯）



## 3) 費目別支出の状況

- 二人以上の世帯の1か月平均消費支出の実数及び消費支出に占める構成比を費目別にみると、「食料」が70,034円（消費支出に占める割合24.7%）、「その他の消費支出」が58,485円（同20.6%）、「交通・通信」が46,831円（同16.5%）となっており、この3費目で消費支出の60%を超えている。
- 消費支出の対前回実質増減率を費目別にみると、「家具・家事用品」（実質増加率28.0%）のみが増加。
- 「食料」のうち「一般外食」は12,393円（全国平均12,370円）で全国10位、また「一般外食」のうち「喫茶代」は945円（全国平均503円）で全国2位となっている。

表－2 1か月平均消費支出の費目別増減率及び構成比（二人以上の世帯）

項 目	実 数 (円)		構 成 比 (%)		増 減 率 (%)	
	平成21年	26年	平成21年	26年	名 目	実 質
消 費 支 出	318,444	283,548	100.0	100.0	-11.0	-13.6
食 料	67,683	70,034	21.3	24.7	3.5	-0.9
住 居	14,860	11,785	4.7	4.2	-20.7	-18.5
光 熱 ・ 水 道	20,672	22,285	6.5	7.9	7.8	-7.7
家 具 ・ 家 事 用 品	9,520	10,067	3.0	3.6	5.7	28.0
被 服 及 び 履 物	11,904	11,414	3.7	4.0	-4.1	-7.3
保 健 医 療	14,439	11,315	4.5	4.0	-21.6	-21.8
交 通 ・ 通 信	58,117	46,831	18.3	16.5	-19.4	-25.4
教 育	16,772	13,784	5.3	4.9	-17.8	-10.7
教 養 娯 楽	33,015	27,547	10.4	9.7	-16.6	-12.8
そ の 他 の 消 費 支 出	71,463	58,485	22.4	20.6	-18.2	-

## 2 二人以上の世帯のうち勤労者世帯の家計

### (1) 実収入、消費支出の状況

- 勤労者世帯の平成26年9月から11月までの1か月平均実収入は501,989円。
- 前回調査と比較すると、名目で0.1%減少し、実質で3.0%減少している。
- 実収入から税金などの非消費支出を差し引いた可処分所得は415,424円で、前回調査と比較すると名目で0.4%増加、実質で2.5%減少している。
- 勤労者世帯の1か月平均消費支出は、305,038円で、前回調査と比較すると名目で13.3%減少し、実質で15.8%減少。

図-3 1か月平均実収入の対前回増減率の推移（勤労者世帯）

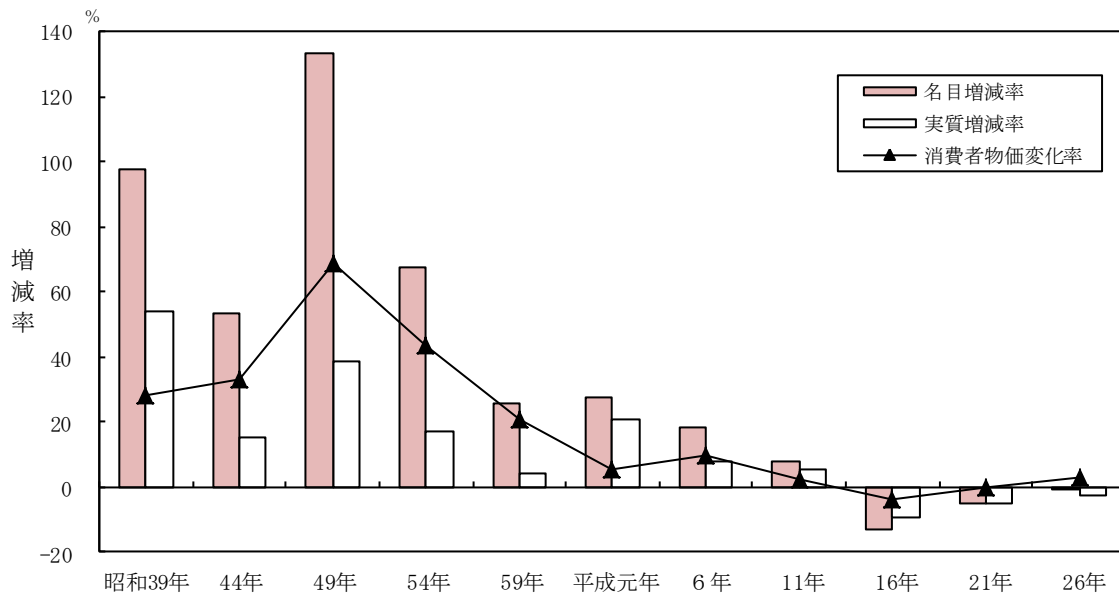


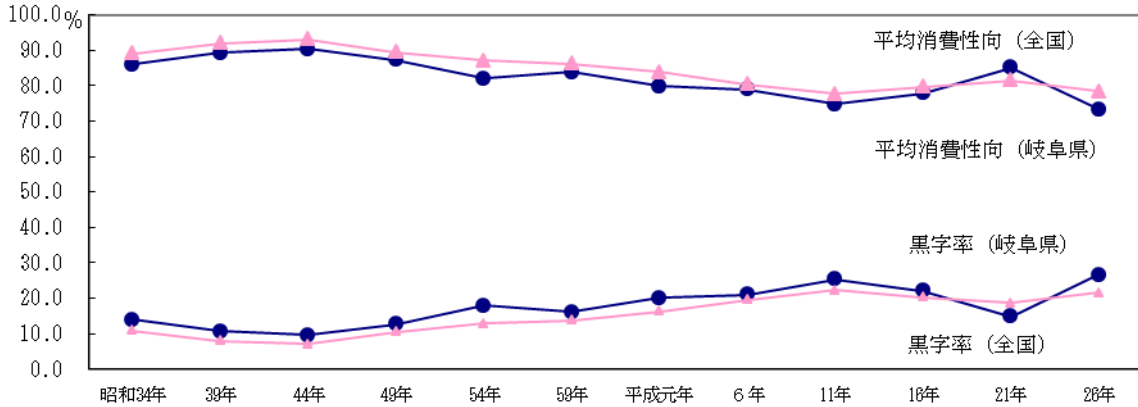
表-3 1か月平均実収入、消費支出の推移（勤労者世帯）

項目	昭和34年	39年	44年	49年	54年	59年	平成元年	6年	11年	16年	21年	26年	全国26年
世帯人員(人)	4.41	4.06	3.87	3.97	4.17	3.94	4.09	3.94	3.89	3.67	3.50	3.52	3.33
有業人員(人)	1.54	1.77	1.72	1.89	1.82	1.83	1.96	2.00	1.88	1.86	1.85	1.97	1.76
世帯主の年齢(歳)	41.1	40.1	40.3	42.2	42.3	42.8	44.3	45.9	46.2	47.9	48.8	50.1	48.9
実収入(円)	25,210	49,870	76,497	178,461	299,503	376,145	478,901	566,429	609,431	530,305	502,273	501,989	484,714
名目増減率(%)	-	97.8	53.4	133.3	67.8	25.6	27.3	18.3	7.6	-13.0	-5.3	-0.1	0.4
実質増減率(%)	-	54.0	15.1	38.5	16.8	4.0	20.8	7.8	5.1	-9.3	-5.3	-3.0	-3.5
可処分所得(円)	23,671	45,526	69,680	160,874	260,821	319,431	400,157	472,463	509,086	449,150	413,842	415,424	400,194
消費支出(円)	20,365	40,640	62,986	140,313	214,159	267,800	319,882	373,266	380,339	349,881	352,028	305,038	313,747
名目増減率(%)	-	99.6	55.0	122.8	52.6	25.0	19.4	16.7	1.9	-8.0	0.6	-13.3	-2.0
実質増減率(%)	-	55.5	16.3	32.2	6.2	3.5	13.3	6.4	-0.5	-4.1	0.6	-15.8	-5.8

**(2) 平均消費性向、黒字率の状況**

- 勤労者世帯の平成 26 年 9 月から 11 月までの平均消費性向（可処分所得に占める消費支出の割合）は 73.4%となり、前回調査と比較すると 11.7 ポイント下降。
- 全国平均（78.4%）と比較すると 5.0 ポイント下回った。
- 黒字（可処分所得－消費支出）をみると、1 世帯当たり 110,386 円となり前回調査と比較すると 78.6%増加した。
- 黒字率（可処分所得に占める黒字の割合）は 26.6%で前回調査を 11.7 ポイント上回った。
- 黒字のうち貯蓄純増（預貯金－預貯金引出＋保険掛金－保険取金）は 67,280 円で平均貯蓄率（可処分所得に占める貯蓄純増の割合）は 16.2%となり、前回調査の 7.8%を 8.4 ポイント上回った。

図－4 平均消費性向及び黒字率の推移（勤労者世帯）



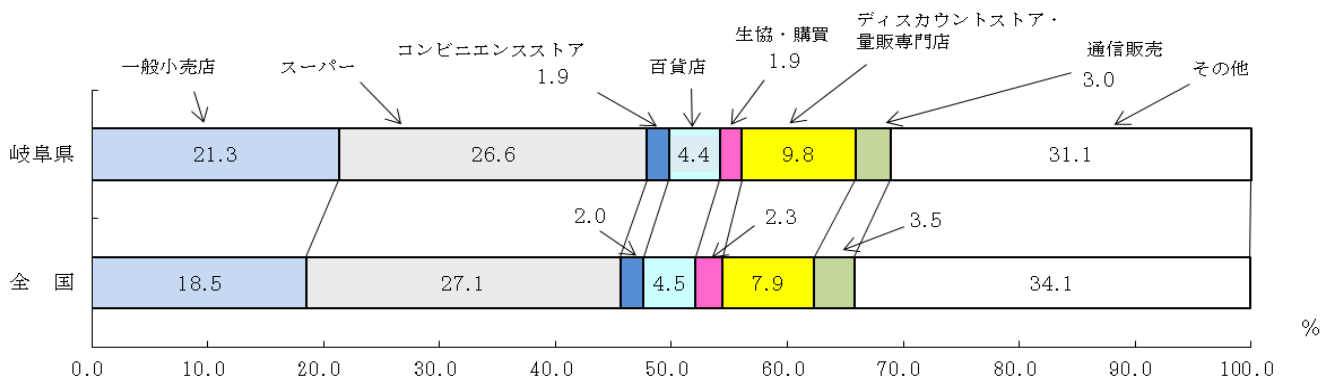
表－4 平均消費性向及び黒字率の推移（勤労者世帯）

項 目	昭和34年	39年	44年	49年	54年	59年	平成元年	6年	11年	16年	21年	26年	全国26年
実 収 入 (円)	25,210	49,870	76,497	178,461	299,503	376,145	478,901	566,429	609,431	530,305	502,273	501,989	484,714
可 処 分 所 得 (円)	23,671	45,526	69,680	160,874	260,821	319,431	400,157	472,463	509,086	449,150	413,842	415,424	400,194
消 費 支 出 (円)	20,365	40,640	62,986	140,313	214,159	267,800	319,882	373,266	380,339	349,881	352,028	305,038	313,747
平 均 消 費 性 向 (%)	86.0	89.3	90.4	87.2	82.1	83.8	79.9	79.0	74.7	77.9	85.1	73.4	78.4
黒 字 率 (%)	14.0	10.7	9.6	12.8	17.9	16.2	20.1	21.0	25.3	22.1	14.9	26.6	21.6
黒 字 (円)	3,306	4,886	6,694	20,561	46,662	51,631	80,275	99,197	128,746	99,268	61,814	110,386	86,447
対前回各目増減率 (%)	-	47.8	37.0	207.2	126.9	10.6	55.5	23.6	29.8	-22.9	-37.7	78.6	18.0
貯 蓄 純 増 (円)	1,919	2,634	3,102	6,278	21,216	27,480	68,414	71,165	87,076	60,265	32,095	67,280	42,732

### 3 購入先別支出の状況

- 二人以上の世帯の消費支出について、購入先別の支出割合をみると、**「その他」**が31.1%と最も高く、以下**「スーパー」**26.6%、**「一般小売店」**21.3%、**「ディスカウントストア・量販専門店」**9.8%などとなっている。  
全国と比較すると、「一般小売店」で2.8ポイント、「ディスカウントストア・量販専門店」で1.9ポイント上回っている。
- 購入先別の支出割合の推移をみると一般小売店での購入は減少傾向にあり、昭和39年の73.9%が今回調査では21.3%と50年間で大幅に減少した。
- コンビニエンスストアは平成6年の調査開始以降、購入割合が上昇している。

図一五 消費支出に占める購入先別支出割合（二人以上の世帯）



注：平成26年調査から「その他」に外食、家賃などのサービス費目や公共料金が含まれている。

表一五 消費支出に占める購入先別支出の推移（二人以上の世帯）

項目	昭和39年	44年	49年	54年	59年	平成6年	11年	16年	21年	26年	全国26年
一般小売店	73.9%	71.5%	64.2%	59.0%	61.0%	45.8%	44.6%	39.8%	35.8%	21.3%	18.5%
スーパー	8.1%	12.3%	17.9%	25.0%	25.1%	28.9%	31.1%	30.5%	33.4%	26.6%	27.1%
コンビニエンスストア	-	-	-	-	-	0.9%	1.3%	1.5%	1.7%	1.9%	2.0%
百貨店	6.8%	6.0%	8.0%	8.3%	6.8%	8.8%	6.8%	6.0%	3.9%	4.4%	4.5%
生協・購買	2.2%	3.6%	2.0%	2.0%	2.4%	4.3%	4.3%	4.4%	3.0%	1.9%	2.3%
ディスカウントストア・量販専門店	-	-	-	-	-	2.2%	4.4%	8.3%	12.2%	9.8%	7.9%
通信販売	-	-	-	-	-	1.4%	1.5%	3.2%	3.2%	3.0%	3.5%
その他	9.0%	6.7%	7.9%	5.6%	4.7%	7.6%	5.9%	6.3%	6.9%	31.1%	34.1%

注：1) 平成元年は購入先を調査していない。

- 2) 昭和59年以前は「コンビニエンスストア」、「ディスカウントストア・量販専門店」及び「通信販売」については、調査を行っていない。
- 3) 平成26年調査から「その他」に外食、家賃などのサービス費目や公共料金が含まれている。

《貯蓄・負債》

1 二人以上の世帯

(1) 概況

- 二人以上の世帯の1世帯当たりの貯蓄現在高は1686万4千円（全国平均1564万6千円）で、全国第12位となり、前回調査と比較すると3.0%減少。
- 年間収入は652万5千円で、貯蓄年収比は258.5%となり、前回調査と比較すると8.9ポイント上昇。
- 負債現在高は452万6千円（全国平均533万3千円）で、全国第23位。前回調査と比較して0.6%増加。
- 負債年収比は69.4%で、前回調査と比較すると4.8ポイント増加。
- 負債現在高のうち、住宅・土地のための負債は374万8千円で、負債現在高の82.8%を占めている。

図-6 貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯）

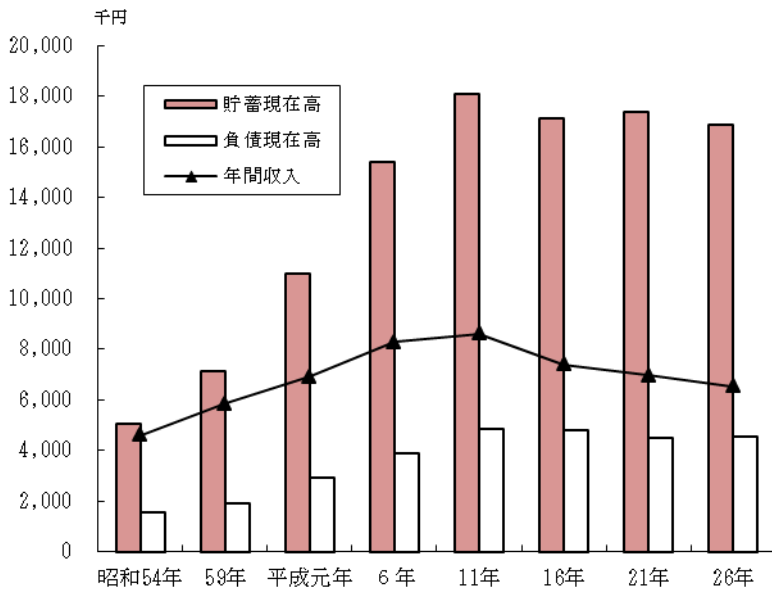


表-6 都道府県別貯蓄現在高（二人以上の世帯）

順位	都道府県	貯蓄現在高 (千円)
1	東京都	19,669
2	神奈川県	19,035
3	福井県	18,562
4	愛知県	18,551
5	香川県	18,215
6	奈良県	17,849
7	和歌山県	17,629
8	千葉県	17,479
	：	
12	岐阜県	16,864

表-7 貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯）

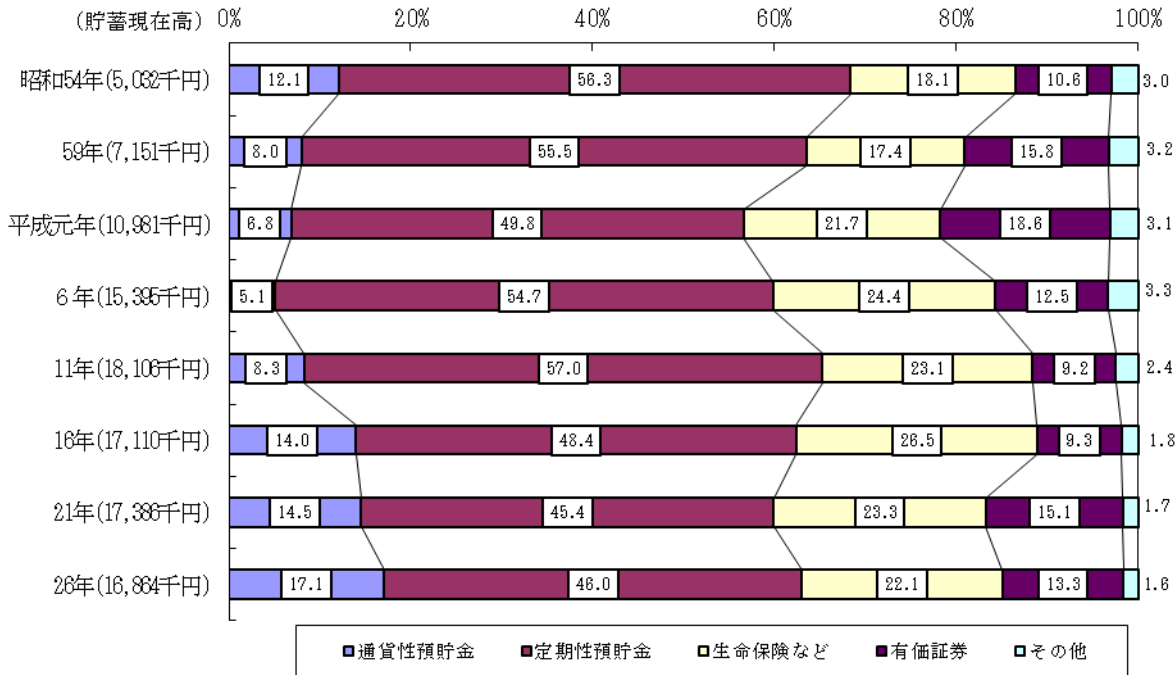
年次	年間収入	貯蓄現在高	貯蓄年収比	負債現在高	負債現在高に占める住宅・土地のための負債		負債年収比
					うち住宅・土地のための負債	割合	
	千円	千円	%	千円	千円	%	%
昭和54年	4,609	5,032	109.2	1,547	1,262	81.6	33.6
59年	5,854	7,151	122.2	1,925	1,536	79.8	32.9
平成元年	6,924	10,981	158.6	2,907	2,203	75.8	42.0
6年	8,286	15,395	185.8	3,898	3,306	84.8	47.0
11年	8,617	18,106	210.1	4,857	3,814	78.5	56.4
16年	7,406	17,110	231.0	4,821	3,862	80.1	65.1
21年	6,966	17,386	249.6	4,498	3,794	84.3	64.6
26年	6,525	16,864	258.5	4,526	3,748	82.8	69.4
全国26年	6,391	15,646	244.8	5,333	4,585	86.0	83.4



## (2) 貯蓄の種類別状況

- 貯蓄現在高を貯蓄の種類別にみると、「定期性預貯金」が775万3千円と最も多く、次いで「生命保険など」の372万2千円、「通貨制預貯金」287万7千円などと続く。
- 前回調査と比較すると、「通貨制預貯金」が14.0%増加しているのに対し、「有価証券」は14.4%、「生命保険など」は8.1%、「その他」は7.3%、「定期性預貯金」は1.9%とそれぞれ減少。

図－7 貯蓄の種類別構成比の推移（二人以上の世帯）



表－8 貯蓄の種類別現在高及び構成比の推移（二人以上の世帯）

項目	昭和54年	59年	平成元年	6年	11年	16年	21年	26年	全国26年
〈実数〉 (千円)									
貯蓄現在高	5,032	7,151	10,981	15,395	18,106	17,110	17,386	16,864	15,646
通貨性預貯金	608	573	752	788	1,496	2,392	2,524	2,877	3,319
定期性預貯金	2,832	3,972	5,465	8,423	10,324	8,289	7,900	7,753	6,419
生命保険など	911	1,243	2,378	3,764	4,191	4,530	4,052	3,722	3,456
有価証券	532	1,133	2,045	1,917	1,660	1,586	2,622	2,244	2,159
その他	149	231	341	503	437	313	288	267	293
〈構成比〉 (%)									
貯蓄現在高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
通貨性預貯金	12.1	8.0	6.8	5.1	8.3	14.0	14.5	17.1	21.2
定期性預貯金	56.3	55.5	49.8	54.7	57.0	48.4	45.4	46.0	41.0
生命保険など	18.1	17.4	21.7	24.4	23.1	26.5	23.3	22.1	22.1
有価証券	10.6	15.8	18.6	12.5	9.2	9.3	15.1	13.3	13.8
その他	3.0	3.2	3.1	3.3	2.4	1.8	1.7	1.6	1.9
〈増減率〉 (%)									
貯蓄現在高	-	42.1	53.6	40.2	17.6	-5.5	1.6	-3.0	2.9
通貨性預貯金	-	-5.8	31.2	4.8	89.8	59.9	5.5	14.0	22.2
定期性預貯金	-	40.3	37.6	54.1	22.6	-19.7	-4.7	-1.9	-3.5
生命保険など	-	36.4	91.3	58.3	11.3	8.1	-10.6	-8.1	-2.7
有価証券	-	113.0	80.5	-6.3	-13.4	-4.5	65.3	-14.4	7.0
その他	-	55.0	47.6	47.5	-13.1	-28.4	-8.0	-7.3	7.7

注1) 生命保険など：生命保険、損害保険、簡易保険の払込総額（掛け捨ての保険を除く）

注2) 有価証券：株式・株式投資信託、債権・公社債投資信託、貸付信託・金銭信託

注3) その他：社内預金など

## 2 二人以上の世帯のうち勤労者世帯

- 勤労者世帯の1世帯当たりの貯蓄現在高は1391万6千円（全国平均1179万円）で、全国第7位となり、前回調査と比較すると10.9%減少。
- 年間収入は709万4千円で、貯蓄年収比は196.2%となり、前回調査と比較すると7.8ポイント減少。
- 負債現在高は562万円（全国平均700万3千円）で、全国第31位。前回調査と比較すると3.5%減少。
- 負債年収比は79.2%で、前回調査と比較すると3.1ポイント増加。
- 負債現在高のうち、住宅・土地のための負債は497万3千円となっており、負債現在高の88.5%を占めている。

図-8 貯蓄・負債現在高の推移（勤労者世帯）

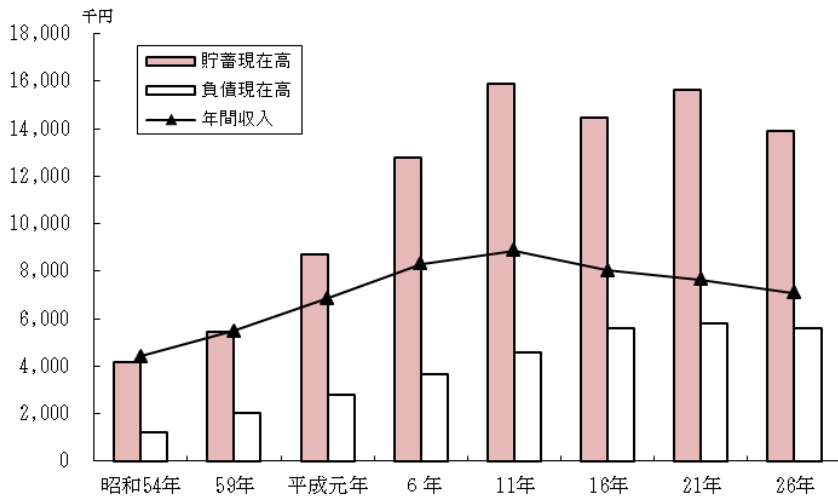


表-9 都道府県別貯蓄現在高（勤労者世帯）

順位	都道府県	貯蓄現在高 (千円)
1	福井県	16,015
2	香川県	14,383
3	愛知県	14,282
4	東京都	14,184
5	富山県	14,160
6	神奈川県	14,024
7	岐阜県	13,916
8	島根県	13,770
9	滋賀県	13,728
10	三重県	13,367

表-10 貯蓄・負債現在高の推移（勤労者世帯）

年次	年間収入	貯蓄現在高	貯蓄年収比	負債現在高	負債現在高に占める住宅・土地のための負債の割合		負債年収比
					千円	%	
昭和54年	千円 4,415	千円 4,173	% 94.5	千円 1,221	千円 1,095	% 89.7	% 27.7
59年	5,477	5,460	99.7	2,025	1,834	90.6	37.0
平成元年	6,853	8,696	126.9	2,781	2,424	87.2	40.6
6年	8,323	12,763	153.3	3,657	3,260	89.1	43.9
11年	8,870	15,899	179.2	4,578	4,080	89.1	51.6
16年	8,018	14,481	180.6	5,614	5,021	89.4	70.0
21年	7,655	15,620	204.0	5,825	5,252	90.2	76.1
26年	7,094	13,916	196.2	5,620	4,973	88.5	79.2
全国26年	7,062	11,790	166.9	7,003	6,488	92.6	99.2

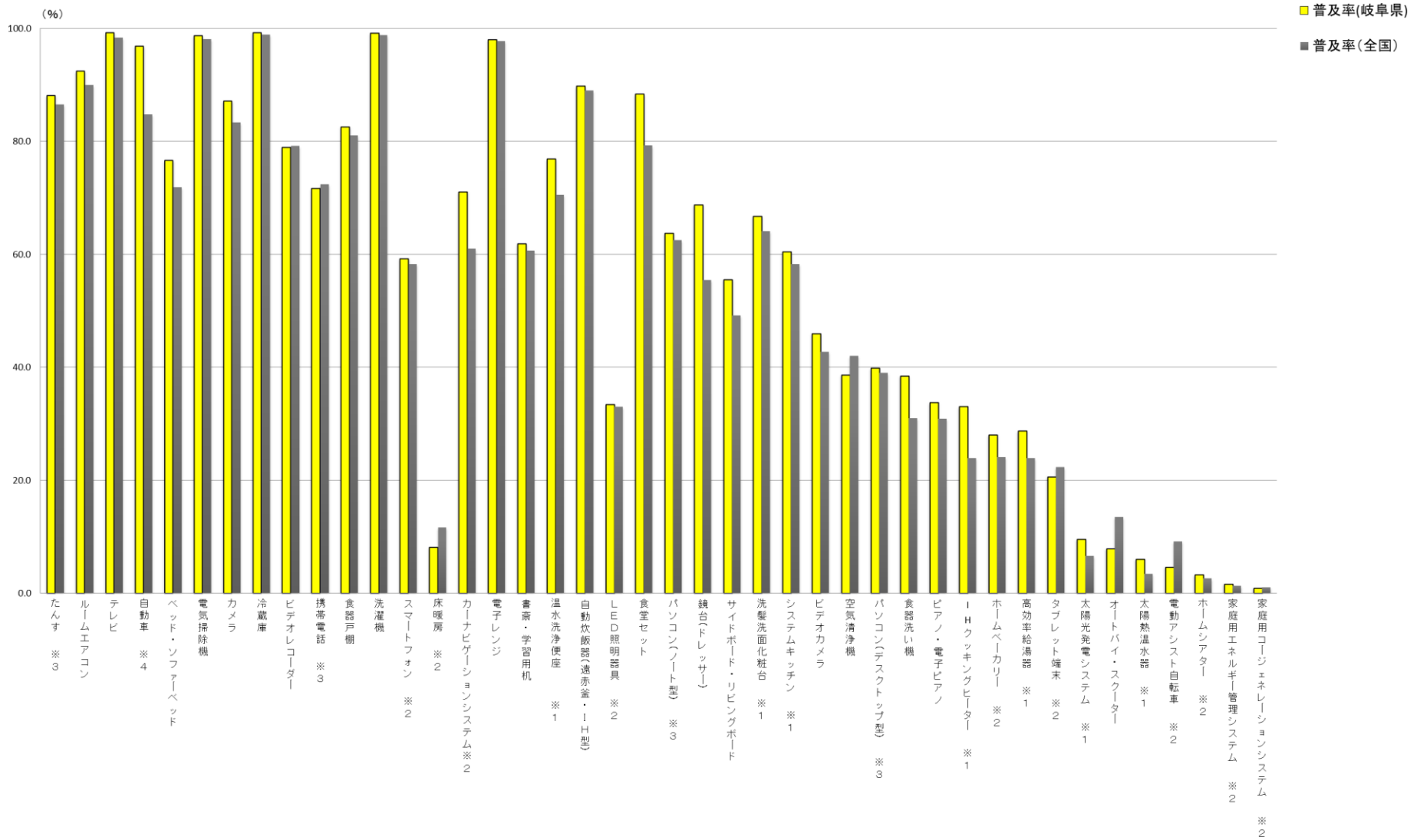
## 《主要耐久消費財》

### 1 二人以上の世帯の主要耐久消費財の所有状況

#### (1) 概況

- 二人以上の世帯について、主要耐久消費財の1000世帯当たりの所有数量（以下「所有数量」という。）をみると、たんす（3,242台）が最も多く、次いでルームエアコン（2,952台）、テレビ（2,480台）、自動車（1,960台）、ベッド・ソファベッド（1,654台）などが多くなっている。
- 前回調査（平成21年）と比較可能な品目については、IHクッキングヒーター（76.7%）、空気清浄機（38.5%）、食器洗い機（23.3%）などの増加率が高くなっている。
- 一方、携帯電話（△46.3%）、太陽熱温水器（△40.2%）、食器戸棚（△24.6%）などの減少率が高くなっている。
- 普及率（当該耐久消費財を所有している世帯の割合）では、冷蔵庫（99.3%）、テレビ（99.3%）、洗濯機（99.2%）、電気掃除機（98.8%）、電子レンジ（98.1%）などが高くなっており、家庭用耐久財の普及率が高くなっている。

図-9 1000世帯当たり主要耐久消費財の普及率(二人以上の世帯)



※1 平成28年調査では、平成元年以降に取得したものに限定して調査をおこなっている。  
 ※2 新規調査品目  
 ※3 平成28年調査と平成21年調査では調査品目の内容に違いがあるため注意が必要(参照 主要統計表の見た方(注意))  
 ※4 平成28年調査では自動車の種類別に調査しているが、平成21年調査では動力・排気量別に調査を行っている。

## (2) 全国との比較

- 所有数量を全国平均と比較すると 42 調査品目中 36 品目で上回っている。
- 所有数量の全国順位をみると、「食堂セット（食卓と椅子のセット）（921 台）」、「ビデオカメラ（511 台）」が全国第 2 位、「鏡台（ドレッサー）（813 台）」が全国 4 位となっている。

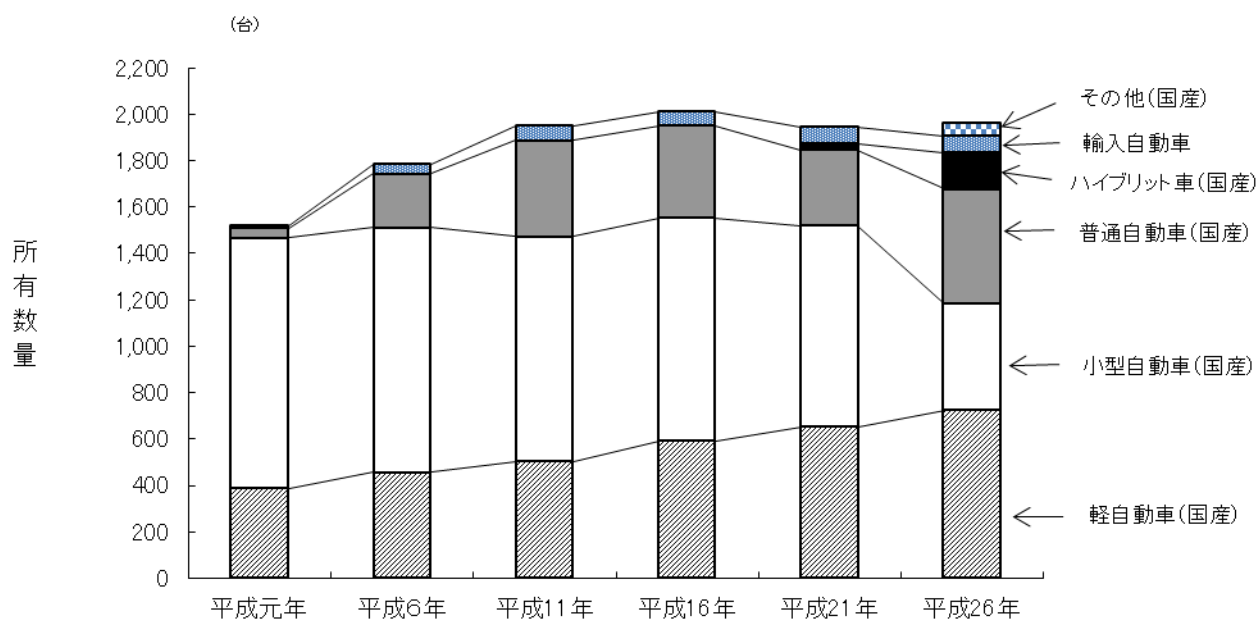
表-11 1000 世帯当たり所有数量全国 10 位以内の主要耐久消費財（二人以上の世帯）

品目	所有数量（台）			普及率（％）		
	岐阜県	全国	順位	岐阜県	全国	順位
食堂セット（食卓と椅子のセット）	921	824	2	88.4	79.3	1
ビデオカメラ	511	462	2	46.0	42.7	1
鏡台(ドレッサー)	813	619	4	68.8	55.5	6
ホームベーカリー	285	244	5	28.1	24.1	3
自動車	1,960	1,377	5	96.9	84.8	4
カーナビゲーションシステム	1,101	804	5	71.1	61.0	8
LED照明器具(電球・蛍光灯を除く)	927	839	6	33.5	33.0	13
温水洗浄便座	1,007	869	8	76.9	70.6	6
サイドボード・リビングボード	737	643	9	55.6	49.2	6
電子レンジ	1,070	1,044	10	98.1	97.8	15
テレビ	2,480	2,162	10	99.3	98.4	1

## (3) 自動車

- 自動車の所有数量は、1,960 台（普及率 96.9%）でその内訳は、国産自動車が 1,889 台、輸入自動車が 71 台となっている。
- 国産自動車を種類別に分けると、軽自動車が 727 台、普通自動車が 490 台、小型自動車が 458 台、ハイブリット車が 161 台、その他が 54 台となっている。
- 前回調査（所有台数 1,943 台、普及率 95.1%）と比較すると、所有数量は 0.9%増加している。
- 国産自動車のうち、小型自動車（△47.1%）は減少している一方、普通自動車（49.4%）、軽自動車（11.5%）、ハイブリット車（455.2%）は増加している。

図-10 1000 世帯当たり自動車の所有数量の推移(二人以上の世帯)



- ※1 平成21年のハイブリット車（国産）は、ハイブリット車（国産）及び電気自動車（国産）の合計値。
- ※2 平成26年の「その他（国産）」は、「電気自動車（国産）」及び「乗用車以外（国産）」の合計値。
- ※3 軽自動車は、平成元年が「550cc以下の自動車」、平成6年から21年が「660cc以下の自動車」、平成26年が「ナンバープレートが黄色の自動車」。小型自動車は、平成元年が「551～2000ccの自動車」、平成6年から21年が「661～2000ccの自動車」、平成26年が「ナンバープレートが白色で、分類番号の左から一桁目が5又は7の自動車」。

※ 平成26年4月に消費税率の引上げ（5%から8%）が行われた影響から、家計消費は3月に駆け込み需要、4月以降にその反動がみられる状況となっている。

平成26年全国消費実態調査を実施した平成26年9月から11月にかけては、こうした影響が見られる時期であるため、過去の結果と比較する際には注意が必要である。

注 本資料上の図表について、金額及び構成比は表示単位に四捨五入してあるので、内訳の計は必ずしも合計に一致しない。

【参考】

## 1世帯当たり1か月間の消費支出、一般外食、喫茶代の比較

単位 円

都道府県	二人以上の世帯						二人以上の世帯のうち勤労者世帯					
	消費支出		一般外食		喫茶代		消費支出		一般外食		喫茶代	
	金額	順位	金額	順位	金額	順位	金額	順位	金額	順位	金額	順位
全国平均	292,882		12,370		503		313,747		13,866		527	
北海道	271,325	34	10,231	29	301	33	298,903	31	12,114	25	375	28
青森県	243,550	46	7,256	47	192	46	260,726	46	8,484	47	188	47
岩手県	280,321	28	8,931	42	271	35	315,566	18	10,670	38	312	36
宮城県	295,630	19	10,974	19	359	24	318,181	13	12,422	20	407	20
秋田県	260,893	40	8,879	44	217	42	292,273	35	10,774	36	267	40
山形県	305,651	8	9,994	31	234	41	318,948	12	10,404	43	261	42
福島県	281,260	26	9,315	40	268	37	301,293	27	10,497	42	297	38
茨城県	301,768	12	11,665	14	364	22	322,730	10	13,384	11	410	19
栃木県	310,792	4	12,479	9	428	14	332,643	4	14,302	7	468	11
群馬県	278,178	31	10,931	21	300	34	300,301	28	12,572	17	340	32
埼玉県	298,140	13	13,182	6	535	8	317,585	15	14,213	8	582	6
千葉県	304,859	9	13,670	4	524	9	325,380	7	15,091	4	564	7
東京都	324,409	1	17,634	1	753	3	345,027	1	20,190	1	859	1
神奈川県	316,143	3	14,335	3	681	4	336,339	3	15,907	3	723	4
新潟県	289,227	22	10,327	27	354	26	298,342	32	11,186	32	380	26
富山県	321,178	2	10,613	24	407	19	342,680	2	12,534	19	399	22
石川県	303,544	10	12,753	7	416	16	322,978	9	14,373	6	431	17
福井県	307,267	5	10,375	26	432	13	316,859	16	10,706	37	435	15
山梨県	279,891	29	10,721	22	342	27	296,865	33	12,135	24	376	27
長野県	296,509	16	10,698	23	329	29	315,352	20	12,189	23	381	25
<b>岐阜県</b>	<b>283,548</b>	<b>24</b>	<b>12,393</b>	<b>10</b>	<b>945</b>	<b>2</b>	<b>305,038</b>	<b>24</b>	<b>12,941</b>	<b>14</b>	<b>724</b>	<b>3</b>
静岡県	297,935	14	11,138	17	397	20	320,429	11	12,541	18	438	14
愛知県	307,180	6	14,798	2	964	1	326,266	6	16,111	2	813	2
三重県	297,533	15	12,699	8	584	5	317,716	14	14,485	5	561	8
滋賀県	306,248	7	11,875	13	412	17	315,430	19	12,670	16	416	18
京都府	290,571	21	12,173	11	510	10	303,684	26	13,254	12	483	10
大阪府	278,161	32	13,211	5	584	5	295,452	34	14,130	9	560	9
兵庫県	292,174	20	12,127	12	583	7	313,741	21	13,480	10	602	5
奈良県	302,206	11	11,202	16	466	12	323,549	8	12,374	21	467	12
和歌山県	257,155	43	9,866	33	335	28	267,197	45	11,252	31	341	30
鳥取県	266,045	37	9,931	32	421	15	288,338	36	11,685	26	398	23
島根県	281,932	25	8,886	43	316	32	308,699	23	10,889	34	374	29
岡山県	287,508	23	9,713	35	359	24	300,152	29	10,668	39	333	33
広島県	296,021	18	10,934	20	408	18	313,308	22	11,644	28	389	24
山口県	267,948	35	8,669	45	269	36	299,451	30	10,653	40	309	37
徳島県	280,336	27	9,364	39	318	31	315,582	17	11,380	29	322	34
香川県	296,230	17	11,313	15	469	11	326,327	5	13,043	13	461	13
愛媛県	266,173	36	9,455	36	327	30	283,190	41	10,574	41	341	30
高知県	258,227	42	10,601	25	370	21	287,175	37	12,373	22	406	21
福岡県	275,029	33	10,976	18	361	23	304,967	25	12,742	15	434	16
佐賀県	278,637	30	10,259	28	213	44	283,798	40	10,205	44	236	44
長崎県	262,396	39	8,448	46	214	43	284,140	39	9,143	46	244	43
熊本県	259,087	41	10,217	30	242	40	275,370	44	11,656	27	280	39
大分県	265,995	38	9,271	41	245	39	285,638	38	10,870	35	314	35
宮崎県	254,733	45	9,771	34	201	45	279,133	43	11,281	30	266	41
鹿児島県	256,217	44	9,368	38	170	47	280,079	42	11,162	33	196	46
沖縄県	234,048	47	9,443	37	248	38	247,651	47	9,349	45	234	45